

時代の架け橋

登録文化財 綾部大橋の76年

②

今春、「綾部大橋」が感慨深いものがある。と国の登録有形文化財に指 いうのも、綾部大橋の架定されるといことは、設工事を請け負ったのが多くの市民にとって思わ 祖父だったからだ。ぬ出来事だった。大島町 味方町の紫の矢野龍三さん(65)も 水ヶ丘公園のその一人だが、龍三さん 一角に整備さ にとって綾部大橋は特記 された「水の記

憶の碑小公園」にある綾 部大橋の旧親柱には、工 事の「請負人」の氏名も 刻まれている。「京都 矢野彌次郎」。この人こ そ龍三さんの祖父で、明 治末から昭和10年代にか けて京都を拠点に国内各 地で橋を中心に数々の土 木工事を手掛けた。その後、矢野治兵衛さん 龍三さんの父は彌次郎 部大橋の旧親柱には、工 の養子となり、現在の園 部の「請負人」の氏名も 部町に住む。20代半ばの 刻まれている。「京都 ころから、地元の同年代 矢野彌次郎」。この人こ の仲間とともに「十人 組」を組織し、土木事業 中にも引越し、小学校を 13回も変わった」。 龍三さんは言う。 「綾部大橋が文化財に 指定された今年の春、 初孫が生まれ、何か因 縁深いものがあるよう に思える。孫 にも「おじい ちゃんのおじ いちゃんが架

架設工事請け負った祖父を誇りに

に思える。孫 にも「おじい ちゃんのおじ いちゃんが架



矢野彌次郎

綾部大橋の旧親柱には架設工事を請け負った「矢野 彌次郎」の名が刻まれている(味方町で)

船井郡園部町発行の 正元年に京都市内の西塔 13万円だった。各地で土 けた「綾部大橋のこと を伝えていきたい」。 綾部市の公共下水道 のマンホールふたに は、綾部大橋もデザイ ンされている。龍三さ んはそれを見るたびに 祖父を偲ぶ。 (細見仁史記者)

綾部大橋の旧親柱には架設工事を請け負った「矢野 彌次郎」の名が刻まれている(味方町で)

「広報そのへ」で以前、 橋、2年に久世大橋、6 木工事に着手するのと併 せて矢野組は急成長し、 昭和14年には株式会社 降、滋賀や三重、長野、 愛知など京都府外でも、 龍三さんは彌次郎さん との直接的な思い出はな い。なぜなら彌次郎さん が他界した昭和18年、龍 三さんはまだ3歳だった

綾部大橋の旧親柱には架設工事を請け負った「矢野 彌次郎」の名が刻まれている(味方町で)

「広報そのへ」で以前、 橋、2年に久世大橋、6 木工事に着手するのと併 せて矢野組は急成長し、 昭和14年には株式会社 降、滋賀や三重、長野、 愛知など京都府外でも、 龍三さんは彌次郎さん との直接的な思い出はな い。なぜなら彌次郎さん が他界した昭和18年、龍 三さんはまだ3歳だった